

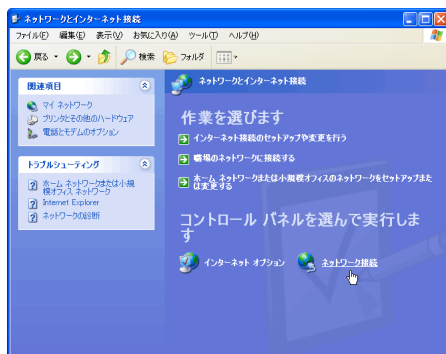
- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択します。



- 2 [コントロールパネル] の中の、[ネットワークとインターネット接続] をクリックします。



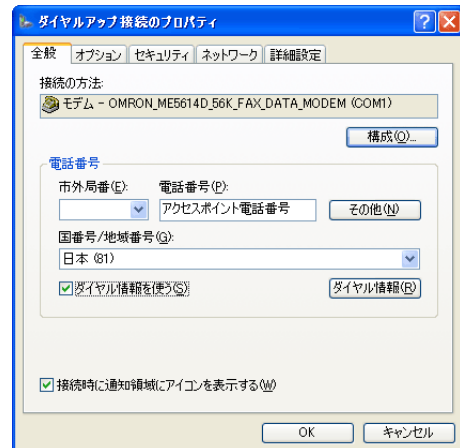
- 3 [ネットワークとインターネット接続] 画面の中の [ネットワーク接続] をクリックします。



- 4 [ネットワーク接続] 画面が表示されますので、設定した名前の接続アイコンを右クリックし[プロパティ] を選択します。



- 5 [ダイヤルアップ接続のプロパティ] 画面が表示されますので、以下の入力と設定が行われているか確認します。



接続の方法：

- ◆ ご利用されるモデム：選択する

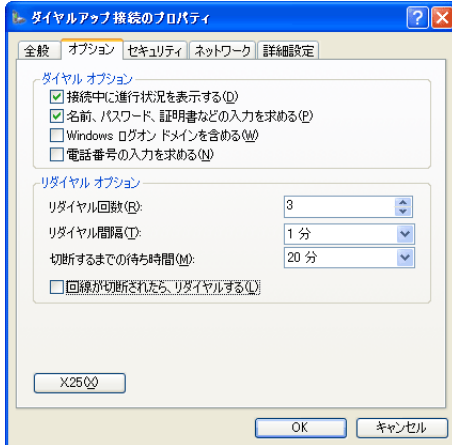
電話番号：

- ◆ 市外局番：空白
- ◆ 電話番号：アクセスポイント電話番号

国番号 / 地域番号：

- ◆ 日本 (81)：選択する
- ◆ ダイアル情報を使う：チェックする
- ◆ 接続時に通知領域にアイコンを表示する：チェックする (任意)

- 6 [オプション] タブを選択し、以下の入力と設定が行われているか確認します。



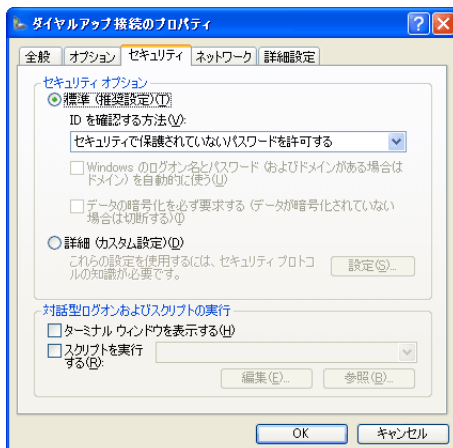
ダイヤルオプション：

- ◆ 接続中に進行状況を表示する：チェックする
- ◆ 名前、パスワード、証明書などの入力を求める：チェックする
- ◆ Windows ログオンドメインを含める：チェックしない
- ◆ 電話番号の入力を求める：チェックしない

リダイヤルオプション：

- ◆ リダイヤル回数：接続に失敗したときに設定回数で自動的に再ダイヤルします。
- ◆ リダイヤル間隔：任意
- ◆ 切断するまでの待ち時間：任意
- ◆ 回線が切断されたら、リダイヤルする：チェックしない

- 7 [セキュリティ] タブを選択し、以下の設定が行われているか確認します。



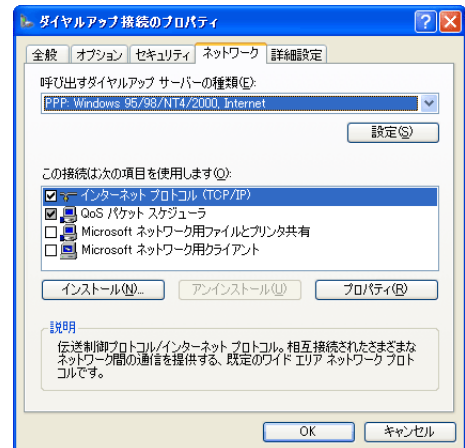
セキュリティオプション：

- ◆ 標準 (推奨設定)：選択する
- ◆ IDを確認する方法：セキュリティで保護されていない

対話型ログオンおよびスクリプトの実行：

- ◆ ターミナルウィンドウを表示する：チェックしない
- ◆ スクリプトを実行する：チェックしない

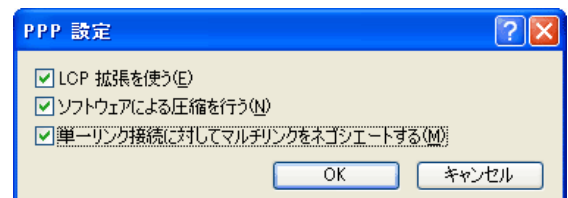
- 8 [ネットワーク] タブを選択し、以下の設定が行われているか確認します。



呼び出すダイヤルアップサーバーの種類：

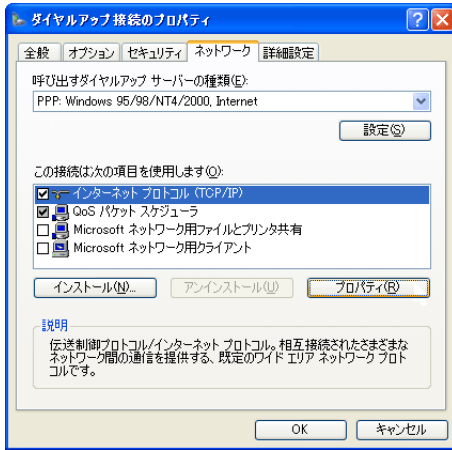
- ◆ PPP:Windows95/98/NT4/2000,Internet：選択する
- ◆ QoS パケットスケジューラ：チェックする
- ◆ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有：チェックしない
- ◆ Microsoft ネットワーク用クライアント：チェックしない

- 9 [呼び出すダイヤルアップサーバーの種類] の下の [設定] ボタンをクリックします。[PPP 設定] 画面で以下の設定が行われているか確認し [OK] ボタンをクリックします。

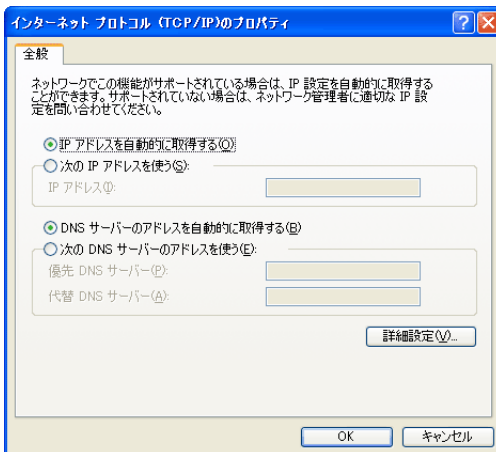


- ◆ LCP 拡張を使う：チェックする
- ◆ ソフトウェアによる圧縮を行う：チェックする
- ◆ 単一リンク接続に対してマルチリンクをネゴシエートする：チェックする

- 10 [ダイヤルアップ接続のプロパティ] 画面に戻りますので、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。

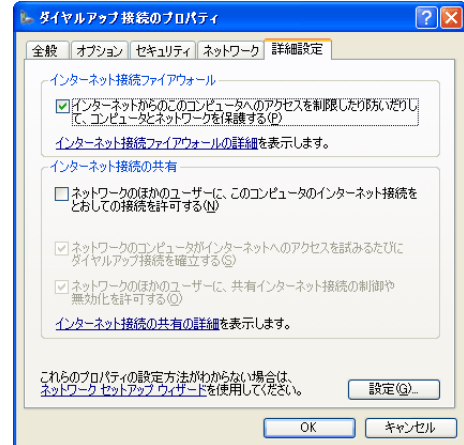


- 11 [インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ] 画面が表示されますので、以下の設定が行われているか確認し [OK] ボタンをクリックします。



- ◆ IP アドレスを自動的に取得する：選択する
- ◆ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する：選択する

- 12 [詳細設定] タブをクリックし、以下の設定が行われていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。



インターネット接続ファイアウォール：

- ◆ インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する：チェックする（任意）

インターネット接続の共有：

- ◆ ネットワークのほかのユーザーに、このコンピュータのインターネット接続をとおしての接続を許可する：チェックしない